深層学習 day3 Section5 seq2seq

- Q) 下記の選択肢から、seq2seq について説明しているものを選べ。
- (1)時刻に関して順方向と逆方向のRNNを構成し、それら2つの中間層表現を特徴量として利用するものである。
- (2)RNN を用いた Encoder-Decoder モデルの一種であり、機械翻訳などのモデルに使われる。 (3)構文木などの木構造に対して、隣接単語から表現ベクトル (フレーズ) を作るという演算を再帰的に行い (重みは共通)、文全体の表現ベクトルを得るニューラルネットワークである。
- (4)RNN の一種であり、単純な RNN において問題となる勾配消失問題を CEC とゲートの概念を導入することで解決したものである。

A) (2)

なお、(1)は双方向 RNN, (3)は構文木, (4)は LSTM の説明

- Q) seq2seq と HRED、HRED と VHRED の違いを簡潔に述べよ。
- A) seq2seq は、1 文の1 問1答に対して処理ができるネットワークである。

HRED は、seq2seq の機構にそれまでの文脈の意味ベクトルを解釈に加えて、文脈の意味を くみ取った文の変換を可能にした。

VHRED は、HREDが文脈を考慮しつつも当たり障りのない回答しか作れないために、 モデルに VAE の考えを取り入れて、当たり障りのない回答以上の出力をするように改良を 施したモデルになる。

Q)VAE に関する下記の説明文中の空欄に当てはまる言葉を答えよ。自己符号化器(オートエンコーダ)の潜在変数に____を導入したもの。

A)確率分布